



2018 年度 一般規定

会員の申し込みと更新

会員は、入会金 1,000 円、年会費 2,000 円とする。前年および複数年更新されていない場合には再入会とする。再入会にあたっては、新規会員と同様に入会金 1,000 円と年会費 2,000 円の合計 3,000 円を支払うものとする。年度途中にて本協会に入会した者は、会員としての権利が、この年度内は有効となる。また退会者には入会金、年会費は返還せず、本協会に対する一切の権利を失うものとする。申し込み、更新手続きは支部・事務局で行う。年度更新しない場合、退会となる。年会費の払い込み証は会員証に添付される年度シールによる。シールなきものは未納扱いとする。

参加費

全日本選手権の参加は参加費の納付をもって受け付けるものとする。金額は 2 日間開催の場合は 12,000 円、3 日間開催の場合は 15,000 円とする。但し大会によって支給される物品(タイヤ、燃料など)がある場合には、その代金が加算される。電動オフロード・カー・クラス 2WD と 4WD の W エントリーは 20,000 円とする。

カテゴリー別参加資格

| | |
|--------------------------------|--|
| 1/12 電動・レーシング・カー スポーツ・クラス | (a) 過去 3 年間の JMRCA 全日本選手権での 10 位までの選手(スポーツ・ストック・クラス除く)は参加不可。 (b) メーカーからの援助を受けている場合は参加不可。 (c) 優勝者は次年度の同クラスに参加不可。 (d) JMRCA で参加不相当と判断した選手は参加不可。 (e) オープン・クラスとのダブル参加不可。 (f) 優勝者は次年度のオープン・クラスへのシードとなる。 (g) 2 位～10 位までは、同クラスへのシードとなる。 |
| 1/10 電動・ツーリング・カー スポーツ・クラス | (a) 過去 3 年間の JMRCA 全日本選手権での 3 位までの選手は参加不可。 (b) メーカーからの援助を受けている場合は参加不可。 (c) JMRCA で参加不相当と判断した選手は参加不可。 (d) 10 位までは次年度オープン・クラスへのシードとなる。 (e) オープン・クラスとのダブル参加可。(前年のオープン・クラス 1～3 位の選手を除く)。 |
| 1/10 電動・ツーリング・カー オープン・クラス | (a) 10 位までは次年度は同クラスへシードとなる。 (b) スポーツ・クラスとのダブル参加可(前年のオープン・クラス 1～3 位の選手を除く)。 |
| 1/10 電動・ツーリング・カー スーパーEX・クラス | (a) JMRCA 全日本選手権・1/10 電動ツーリング・カー「スーパーエキスパート・クラス」選考会を通過した選手。 (b) 10 位まで次年度は同クラスへシードとなる。 (c) JMRCA 本部が認めた選手。 |
| 1/10 エンジン・ツーリング・カー スポーツ・クラス | (a) 2018 年度のみ参加制限はないが、JMRCA で参加不相当と判断した選手は参加不可。 (b) 2019 年度より、過去 3 年間の JMRCA 全日本選手権でのファイナル、セミファイナル進出者(スポーツ・クラスを除く)は参加不可。 (c) 優勝者は次年度の同クラスに参加不可。 |
| 1/8 エンジン・オフロード・カー スポーツ・クラス | (a) 過去 3 年間の JMRCA 全日本選手権でのファイナル進出者(電動・ツーリング・カー、エンジン・オフロード・カー、エンジン・ツーリング・カーの各スポーツ・クラスを除く)は参加不可。 (b) 前年度のエンジン・オフロード・カー・オープン・クラスでセミファイナル進出者は参加不可。 (c) 優勝者は次年度の同クラスに参加不可。 (d) JMRCA で参加不相当と判断した選手は参加不可。 |

コントロール項目

- ・ラバータイヤ 会場運営者が推奨し、協会の承認の上決定する。尚、推奨が複数あった場合は抽選とする。
- ・スポンジタイヤ 公募の上、審査ののち決定する。審査合格が複数の場合は抽選とする(1/12 電動・レーシング・カー・クラスを除く)。
- ・グリップ剤 開催会場との協議の上、使用する銘柄を指定する場合がある。
- ・モーター 使用できるモーターは、JMRCA の公認モーターに限る。車検の際、規定で定められた抵抗値より低い場合は失格となり、公認を受けたメーカーに交換義務が生じる。
- ・マフラー IFMAR 公認、もしくは JMRCA 公認マフラーが使用できる。

車検規定(細目)

- ① 車検は、車検委員により走行前後に行なわれる。ただし種目により変更となる場合がある。
- ② 車検はトランスポンダーを搭載した状態で行なわれる。
- ③ 車両全備静止状態とは、走行させる状態で車両を上から押してサスペンションを縮めた状態から、手を離しスプリングなどでサスペンションが自然に伸びた状態をしめす。
- ④ 走行前のバッテリー電圧は、リフェ 3.6V(1S)、7.2V(2S) 以下/リポ 4.2V(1S)、8.4V(2S) 以下とする。
- ⑤ リフェ/リポバッテリー共に走行前の温度はいかなる部位においても外気温のプラス 5°C 以下とする。

競技規定

- ① コントロールプラクティス・予選・決勝のタイムスケジュールは、参加人数・日程により決定され、天候等により変更される場合がある。
- ② コントロールプラクティスは予備予選で全体の成績に影響しない。スケジュールにより立て続けベスト、もしくはベストタイムで実施する。また実施しない場合もある。この場合、予選の組み合わせはコンピュータによるランダムな組分けとする。
- ③ スタートの抽選、大会における最初のヒートスタート順のみ抽選を行なう。
- ④ カテゴリーにより、計測に先立ち一定のウォームアップ時間を認める。

走行規定

- ① 動力によるバック走行は禁止され、前進コントロールのみ。
- ② 走行中にドライバー人形、ウイング、ボディなどが脱落した場合は速やかにピットインすること。ピットエリアが設けられなかった会場の場合は、脱落した時点でリタイヤとして扱うものとする。
修理後、再スタートする場合は、ピットエリアからスタートすること。ピットインの指示や、ピットエリアからのスタート方法に従わなかった場合は、ペナルティが科せられる。
- ③ 混信などの電波トラブルの申告はレース・スタートの前に行なうこと。レースがスタートした後の申告は受け付けない。

コースゼッケン

指定された場所に貼付すること。指定場所は大会ホームページで「図解」により指定される。

安全

全ての車は、他の競技者の車に対して危険であってはならない。また損傷を与えないように組まなければならない。

改造

車は規定範囲内で改造しても良い。ただし、コースマーシャル、観客、他の競技者の車などに危険を及ぼすと判断される改造等は許可されない。

再レース

- ① 計時システムのトラブルによるもの。
- ② コース損傷によるトラブル。
- ③ 主催者が特に認めた場合。

禁止事項(全カテゴリー共通)

- ・四輪ブレーキ
- ・液冷エンジン
- ・ハイドロリックシステム
- ・3 サーボ以上の使用
- ・3 スピード以上のトランスミッション
- ・電動ジャイロスコープの使用
- ・ハードアンテナ

・大会期間中、全ての無線機器(送信機、Wi-Fi 機器等)との相互通信(テレメトリー機能)及び、その機能を用いてサーボモーター、ESC に対して特性変化を及ぼす行為を禁止する。

上記の行為を行なう場合はラウンド間もしくはヒート間に競技委員長もしくは代行するものに申し出、管理のもとに行なうものとする。タイムスケジュールに練習走行が組み込まれていた場合、練習走行においても上記の禁止事項は有効とする。

審判

審判長と審判 2 名による。

審判は以下の行為について警告、罰則を科す。

以下の行為に対し罰則が与えられる。罰則の適用、累積は大会毎とする。

●選手自身の行為による罰則

- ① フライング スタートコール前にグリッドを通過した場合
- ② ショートカット コーナーやシケインを不通過し、時間をおかずに走行を継続した場合
- ③ 逆走 ただしコースアウトショートカットで、他車を妨げず安全に復帰できる場合は除く
- ④ 後方からの無理な追突によるプッシング行為
- ⑤ ラップ遅れの際にラインブロックでの走行妨害(ブルーフラッグ)
- ⑥ 大声の発生、暴言、操縦台を叩く等の他のドライバーへ迷惑となる行為
- ⑦ コースマーシャル不参加

●助手の行為に与えられるペナルティ(ペナルティは助手が担当している選手の成績に対して与えられる)

- ① コース、ピットロード、ピットレーン、ピット BOX への侵入
- ② 暴言
- ③ 他のメカニックの作業妨害

警告の累積

バッドドライビング等の警告を 3 回宣告された選手は、本大会を失格とする。

コースマーシャル

選手は走行後にコースマーシャルの責を追う。都合により本人が出られない場合においても代理人をたてること。

- ① マーシャルは安全を全てに優先する。大会会場においては安全配慮を怠ってはならない。
- ② マーシャル作業は公平に行なわれなければならない。
- ③ マーシャルは車の修理はできない。ただしボディの巻き込みの修理は可。
- ④ マーシャルは動きやすい服装で参加する。サンダル履きやポケット・その他から脱落物がないように注意すること。
- ⑤ エンジンカテゴリーでは、車をピックアップした場合、他ポストのマーシャルと協力し、すばやくピットに車を戻ること。
- ⑥ 電動カテゴリーでは、走行不能となった車はレースの妨げにならない場所で保管される。

以上

2018/2/17 修正

2018/2/28 公示